

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農工商連携		農・林・水産業	
			地域医療・福祉・介護、教育		観光・交流	○
			地域コミュニティ・集落再生		環境	◎
			地域交通・情報通信		まちづくり	◎
ふりがな		くりはら ひでと				
氏名		栗原 秀人				
所属	名称	下水道広報プラットフォーム				
	役職	アドバイザー				
連絡	住所	(公開)	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-25 メタウォーター(株) (職場)			
	連絡先	(公開)	E-mail kurihara-hideto[アットマーク]metawater.co.jp			
		(公開)	TEL 03-6853 -7307		FAX -	
	連絡方法		-			
略歴		昭和26年3月14日 長野県安曇野市生まれ 昭和50年3月東北大学土木工学科卒業、昭和50年4月建設省入省、平成19年3月国土交通省退職、平成19年4月(財)下水道新技術推進機構研究所長、平成21年4月メタウォーター(株)技監(現在に至る) この間、下水道を中心に、河川、ダム、海岸、砂防、都市計画等水に関する業務に従事。また、札幌、秋田湯沢、仙台、土浦、甲府、横浜、大津等全国各地に勤務。各地で水・川・街づくりの取り組みに係る。NPO21世紀水倶楽部理事長(主に流した水の行く先から水・資源・エネルギー循環を考える活動)、下水道広報プラットフォームアドバイザー(下水道の価値を多くのステークホルダーに知ってもらう活動)等を通じ、「人と川・水と街のいい関係の再構築」をライフワークに諸活動を行なっている。 ●全国雨水ネットワーク会議:パネリスト、コーディネーター等 ●2008 水シンポジウム in ちば「安全、安心なおいしい水を目指して」:パネリスト ●高松水環境会議委員(2009)、「たかまつ水環境シンポジウム 2010～みんなの水をみんなで考えよう～」:コーディネーター ●「いい川、いい川づくりワークショップ」実行委員として選考委員、総合コメンテーター ●各種講話・授業 等 ●NPO21世紀水倶楽部シンポジウム「災害時トイレ確保と下水道の役割」「下水道と地域社会」ほかコーディネーター				
著作・論文等		「水を巡る～見える水のみちを目指して～」 社団法人水道団体連合会機関誌「水団連」99号～102号 「人と川・水と街のいい関係づくり～見える「水循環」を目指して～」 給排水設備研究「Vol. 26. No1」 「くりさんぽ～水をめぐる～」、公共投資ジャーナル社 著者の水に対する思いとともに、各地の				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	水にまつわる歴史やエピソードなどを綴ったエッセイ集		
取組概要	「水の価値」は用水供給の他、街並み形成と品格、癒しと遊び、生態系保全、産業・観光などの地域産業等々多面的に及びます。一方で、災害、渇水、水質汚濁等々の水の脅威も私たちを取り巻いています。先人たちの「水の脅威」と闘いながら、「水の恵み」を得続けるための累々とした努力の積み重ねの上に、今日の私たちの暮らしや地域社会が育まれています。「水」は地域の宝ですが、ややもすれば豊かさと便利さの中で、そのことを忘れてしまい、水辺からも遠ざかってしまいがちです。何もしなくても「水の恵み」が得続けられると思っているかもしれません。改めて、地域の皆さんと一緒に、現地踏査、ワークショップ、パネルディスカッション等の参加型・協働型取り組みを行い、①地域ごとの『「水の脅威」と「水の恵み」の再確認』②先人達が残した有形無形の水遺産探し＝地域の宝探し』③『水と上手に付き合うこれからの街づくりの姿、目標像の共有(水辺づくり、水に強い街づくり、水を活かしたまちづくり、循環型社会づくり等々)』④目標の実現を目指した公共・市民等のそれぞれの行動計画(加害者と被害者等の立場を踏まえた協働・参画、責任と役割分担等)』等を明らかにし、地域総ぐるみ活動を展開していきます。中でも、「下水道の価値と機能」を活かした新しい水環境づくりや下水道と一体となった農林水産業の展開による地域づくりを取りまとめていけたら		
メッセージ	それぞれの地域は、有形無形の実に多面的な「水の恵み」に支えられています。しかしこの恵みは、何のなしに得られたのでは有りません。様々な「水の脅威」と闘いながら累々と積み重ねられた先人達の努力の賜物であり、その上に、それぞれの地域特有の水文化や風土が形成され、現代の私たちの暮らしや街があります。「水」は地域を支え育み、地域の自慢でも有ります。「水にまつわるあなたの地域の宝物とは何か」をよそ者と一緒に探しませんか、案外、地域の皆さんが気付いていない大きな宝物が発見できるかもしれませんよ。その宝物を守り、さらに磨きをかけるには我々世代は何をしたら良いのかをともに考え、後世に繋いでいきませんか。「みずから(自ら、そして水から)始める街づくり」を一緒に始めませんか。		
関連ホームページ	下水道広報プラットフォーム https://www.gk-p.jp/ NPO21世紀水倶楽部 http://www.2lwater.jp/	活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。